

日なた歴史通信

Vol.14

2026.2

立山町歴史交流ステーション日なた
 〒930-3213 立山町日中上野 83
 ☎076-462-2387
 ✉tateyama-hinata@ma.net3-tv.net



ミニ企画展 上段地区のお蚕様

2025年7月1日(火)～9月30日(火)の間でミニ企画展「上段地区のお蚕様」の展示を行いました。期間中に165名の来場者が訪れ、楽しんで鑑賞していました。8月16日(土)と9月7日(日)には、日なたで飼育したカイコが作った繭を使って糸とり体験のイベントを行いました。16名の方が参加され、昔の道具「座繰り」や簡易糸まき機を使って糸とりの体験をしたほか、生糸を使った飾り作りなどを楽しみました。



ミニ企画展 復興期の越中瀬戸焼

10月25日(土)～12月14日(日)に開催しました。昭和初期から昭和40年代までの復興の取り組みと、そのころに製作された越中瀬戸焼や刻印・ロクロを紹介しました。特に江戸時代の伝統を残す手ロクロは、県内窯場でも残っていない貴重な資料です。

11月16日には、越中瀬戸焼かなくれ会と共に陶農館において講演会・座談会を開催しました。



14歳の挑戦

雄山中学校の生徒が6月30日(月)に14歳の挑戦にきました。



アメリカからの勾玉体験

アメリカから日なたに勾玉体験をしに来られました。



しめ飾りイベント

11月29日(土)にしめ飾り作りのイベントを開催しました。2人1組でしめ縄を作り、「うまく作れない」と苦戦しながらも楽しんで作ることができました。最後に新年の干支である午のかざりに絵を描いて、素敵に飾り付けをしました。



釜ヶ渕末三賀東部ふれあいサロン 見学

10月27日(月)に釜ヶ渕末三賀東部ふれあいサロンが日なたに見学にきました。ミニ企画展「復興期の越中瀬戸焼」展や常設展を鑑賞しました。民具を見て、昔使っていたと楽しそうに思い出話に花を咲かせていました。

